

令和5年度

学校評価アンケート結果

鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校

目 次

中間アンケート結果

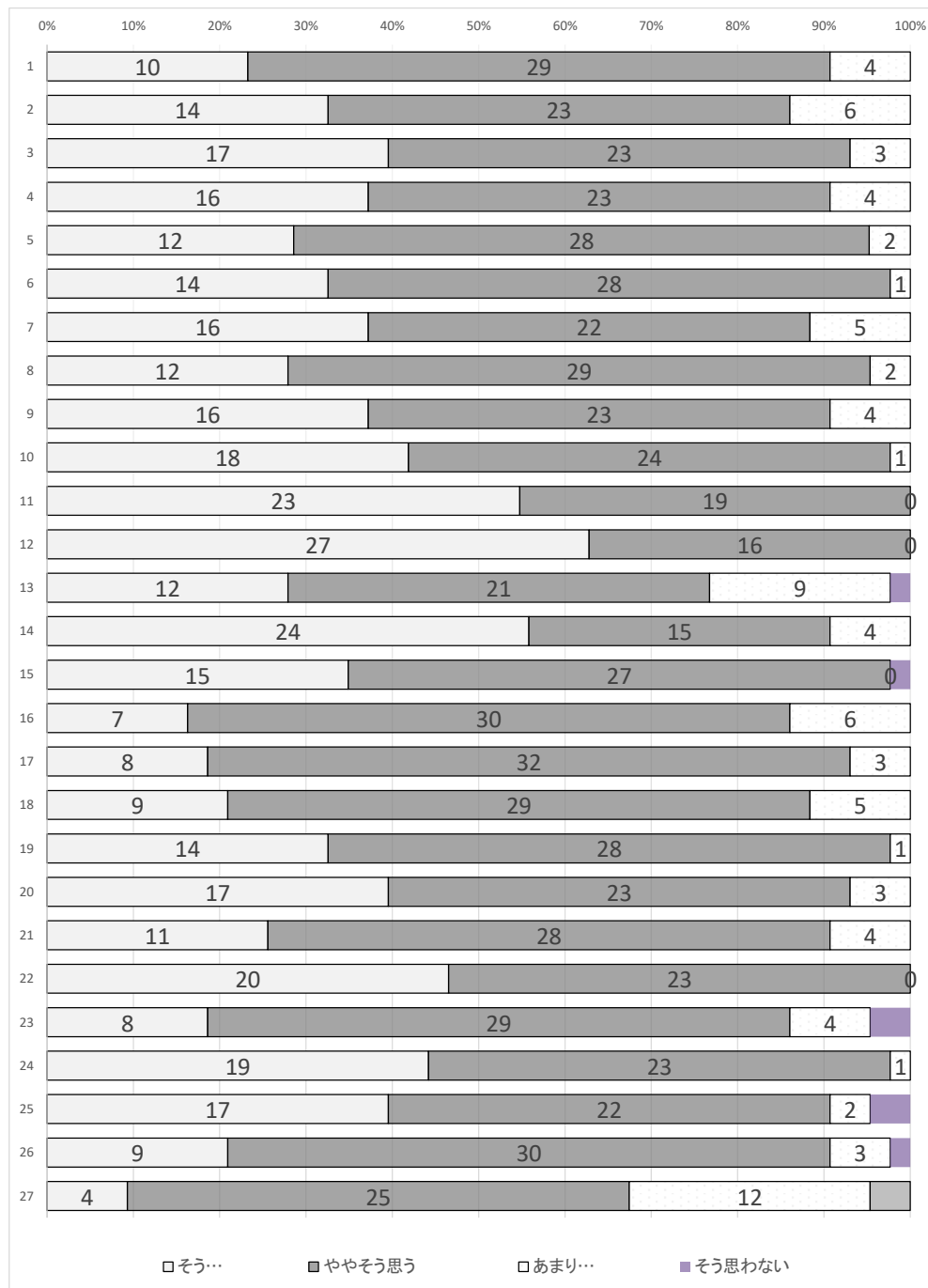
職員結果	1
生徒結果	2
保護者結果	3
結果及び改善策	5

最終アンケート結果

職員結果	6
生徒結果	7
保護者結果	8
結果及び改善策	10

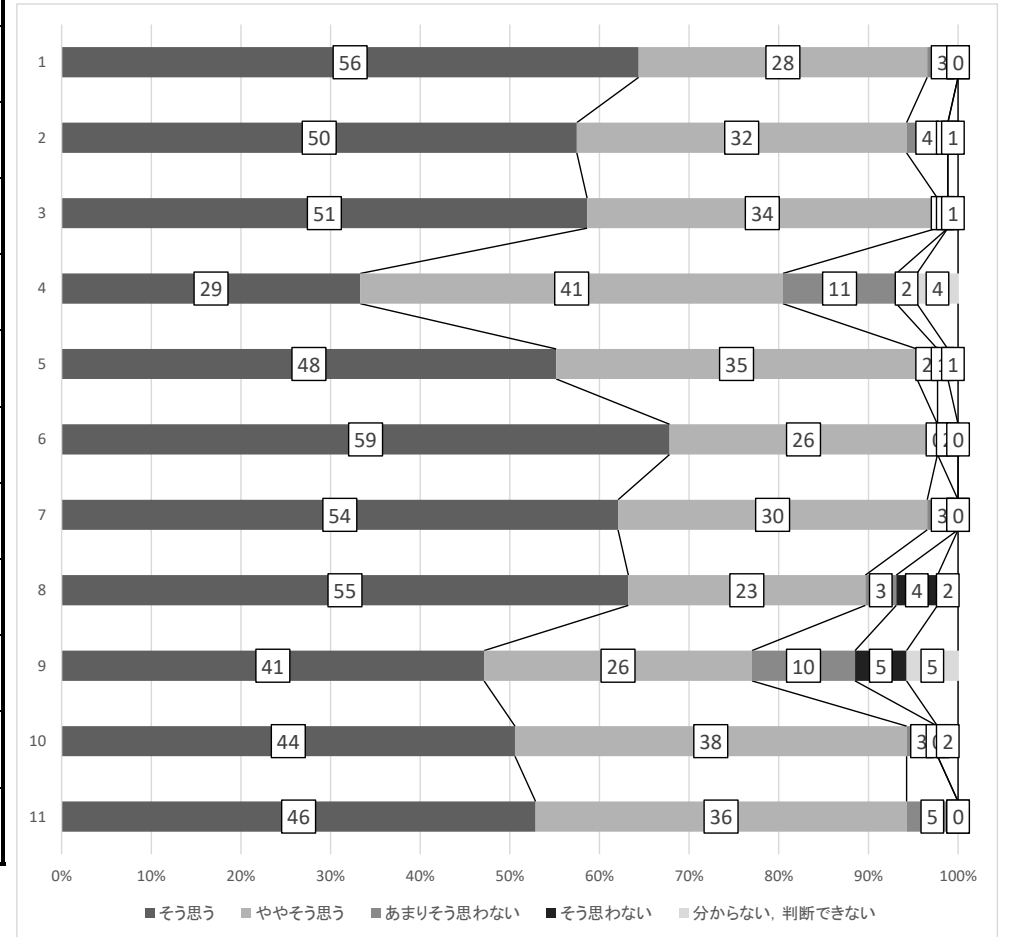
令和5年度学校評価 中間アンケート〔職員〕 ※回答数43

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	合計
1	学校は、生徒の実態と社会のニーズを考慮し、観点別目標の設定や評価を行い、育成すべき資質・能力の向上を図っているか。	10	29	4	0	43
2	学校は、授業ミーティング等を活用して、毎時間の授業における個々の目標を明確にするとともに、内容や手立てなどを複数の授業担当者間で検討したり、共有したりして、授業改善に努めているか。	14	23	6	0	43
3	学校は、デュアルシステムや事業所見学等を通して、様々な職業等を知り、自分の職業適性や将来設計について考える機会をつくり、自分の適性に合った進路選択、決定する力を育てているか。	17	23	3	0	43
4	学校は、学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立するとともに、規範意識の高揚を図っているか。	16	23	4	0	43
5	学校は、生徒一人一人の不安や悩みに目を向け、生徒の内面に対する共感的理解をもって教師と生徒との信頼関係を築くことができているか。	12	28	2	0	42
6	学校は、自他の個性を尊重し、お互いの身になって考え、相手のよさを見付けようと努める生徒同士の関係づくりを進めているか。	14	28	1	0	43
7	学校は、職員間、家庭、関係機関等との連携を強化し、多様性のあるチームによる組織的・総合的な生徒指導を推進しているか。	16	22	5	0	43
8	学校は、生徒の考えや主体的活動が促される体験活動や交流及び共同学習を推進し、更なる向上心や積極的な態度を育てることができているか。	12	29	2	0	43
9	学校は、勤労観・職業観を育成する視点や卒業後の就労につながる指導内容や指導方法を、1年次から3年次に段階的に設定する教育課程の編成に取り組んでいるか。	16	23	4	0	43
10	学校は、チャレンジノートを活用し、現場実習前後の目標設定や反省的に行い、生徒自らが就労に関する課題解決を図ろうとする意欲や態度を育成することができているか。	18	24	1	0	43
11	学校は、保護者への進路に関する情報提供を計画的に行っているか。	23	19	0	0	42
12	学校は、基本的な感染症対策を徹底し、安心安全な学習環境の確保に努めているか。	27	16	0	0	43
13	学校は、年間指導計画の作成、見直しを通して、各教科等の指導における道徳の指導内容の明確化を図り、全教育活動を通じて道徳性を育成することができているか。	12	21	9	1	43
14	学校は、「関係機関と連携し学年に応じた組織的・計画的な「空ご性健康教育」を推進し、生命と自他を尊重する調和のとれた人間性を養うことができているか。	24	15	4	0	43
15	学校は、交通安全や防災に関する指導などを行い、情報を基に正しく判断し、安全のための行動に結び付けることができるよう取り組んでいるか。	15	27	0	1	43
16	学校は、生徒が運動と自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方を関連付けることができる指導の充実を図っているか。	7	30	6	0	43
17	学校は、生徒の実態を多面的・総合的に把握し、選定した項目を関連付けて指導内容や指導方法を設定できているか。	8	32	3	0	43
18	学校は、生徒に共通する課題について、学級ごとに集団で指導を行ったり、必要な生徒に個別指導の時間を設定したりして、個々の課題解決を図る自立活動の指導に取り組んでいるか。	9	29	5	0	43
19	学校は、地域社会の期待に応える作業学習の在り方を探るとともに、企業への知的障害者雇用の更なる理解・啓発を図ることができているか。	14	28	1	0	43
20	学校は、高等学校の特別支援教育推進のため巡回相談の充実や研修会の実施に努めているか。	17	23	3	0	43
21	学校は、学校HP、ブログを積極的に更新し、地域への最新の情報提供に努めているか。	11	28	4	0	43
22	学校は、生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。(今年度予定:生徒指導部、進路指導部、自立活動部、支援部、人権教育、テーマ研修)	20	23	0	0	43
23	学校は、ICT機器の活用促進を図っているか。	8	29	4	2	43
24	学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。	19	23	1	0	43
25	職員自身があいさつや服装等に配慮し、相互に協力する職場になっているか。	17	22	2	2	43
26	学校は、校務分掌組織において、連絡調整を図りながら円滑に機能するよう努めているか。	9	30	3	1	43
27	学校は、業務改善を図ることができているか。(定時退校日の意識化など)	4	25	12	2	43



令和5年度 生徒中間アンケート集計（全学年）

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。	56	28	3	0	0
2	学校の授業は、生徒にとって分かりやすいように、様々な工夫がなされていますか。	50	32	4	0	1
3	学校では、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。	51	34	1	0	1
4	学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。	29	41	11	2	4
5	学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。	48	35	2	1	1
6	学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。	59	26	0	2	0
7	学校では、命を大切に、他人を思いやる活動が行われていますか。	54	30	3	0	0
8	学校で、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。	55	23	3	4	2
9	学校で、困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。 (保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C、D)	41	26	10	5	5
10	学校の授業や作業学習では、自分のできることや課題が分かりますか。	44	38	3	0	2
11	学校では、あなたの課題を克服するための取り組みが行われていますか。	46	36	5	0	0

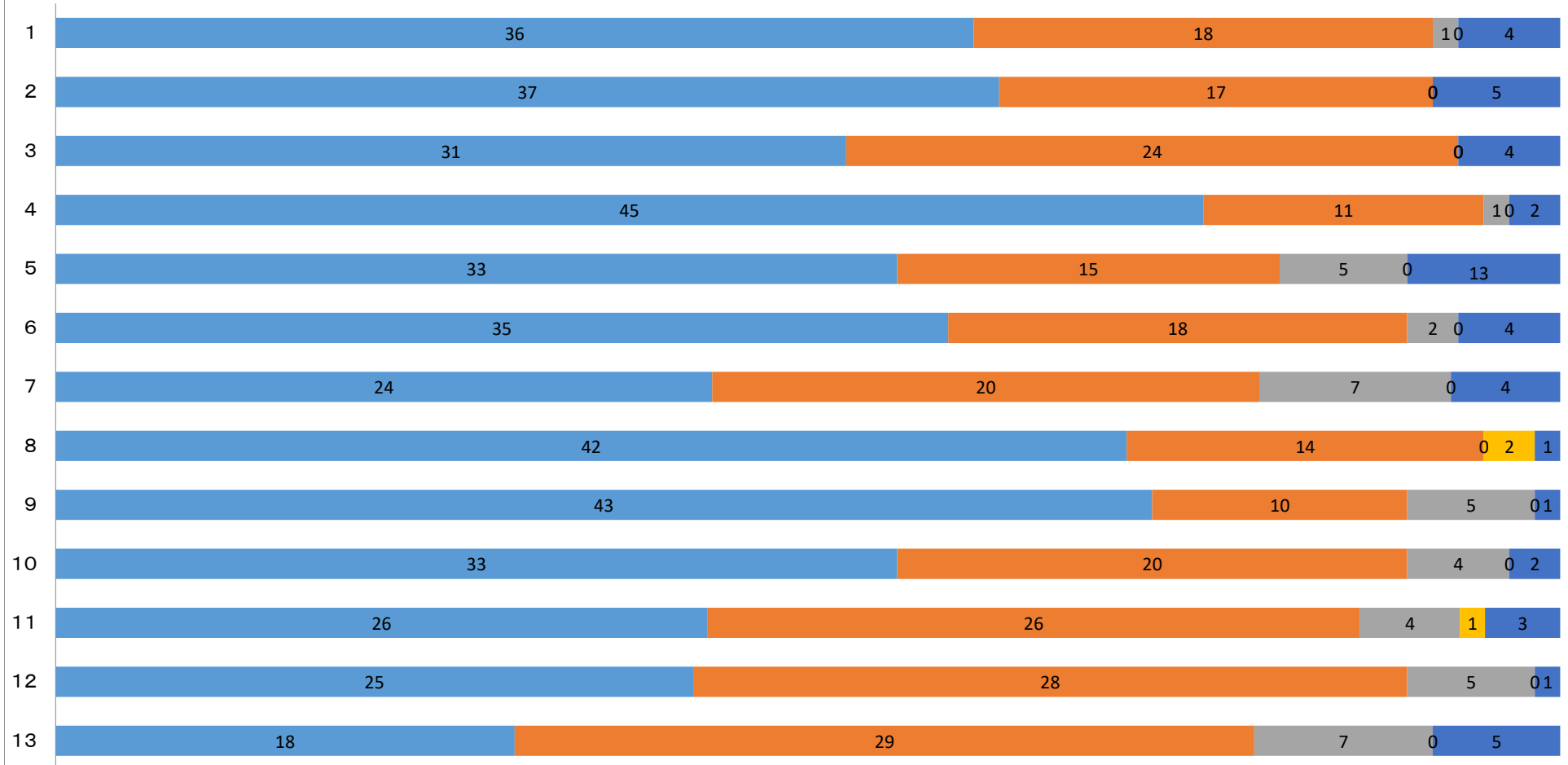


R5 保護者中間アンケート集計（全学年）※回答数：59

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校は、生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事等を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。	36	18	1	0	4
2	学校は生徒の実態や教育的ニーズを把握して、個に応じた指導を行っていますか。	37	17	0	0	5
3	学校は、観点別評価を行い、課題や目標がもてる評価を行っていますか。	31	24	0	0	4
4	学校は、あいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立し、規範意識の高揚を図ることができるような指導を行っていますか。	45	11	1	0	2
5	学校は、鹿児島東高校及び他の学校との交流及び共同学習をととして、生徒の向上心や積極的な態度を育てることに取り組んでいますか。	33	15	5	0	6
6	学校は、進路についての情報を生徒や保護者に提供し、生徒の進路実現に向けた進路指導を行っていますか。	35	18	2	0	4
7	学校は、生徒が希望する職種に関する専門的な内容を指導し、情報提供したり資格取得等に取り組ませたりしていますか。	24	20	7	0	4
8	学校は、生徒が健康で安全な学校生活を送るための保健・安全指導や環境整備を行っていますか。	42	14	0	2	1
9	学校は、学年に応じた性に関する指導を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切に育てる態度の育成に取り組んでいますか。	43	10	5	0	1
10	学校は、学校便りや学年便り、学校ホームページを通じて、教育活動に関する様々な情報提供を積極的に行っていますか。	33	20	4	0	2
11	あなたは、積極的にPTA活動に参加していますか。	26	26	4	0	3
12	あなたは、配布物や学校安心メール等を活用し、学校や進路の情報を積極的に収集していますか。	25	28	5	0	1
13	PTA専門部の活動や絆を結ぶ会など参加する中で、子どもの卒業後の生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。	18	29	7	0	5

保護者中間アンケート(全学年)

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない, 判断できない



令和5年度学校評価中間アンケート結果及び改善案

【職員結果】

＜評価が高かった項目＞

- 12「学校は基本的な感染症対策を徹底し、安心安全な学習環境の確保に努めているか。」
 - そう思う63%、ややそう思う37%
 - 学校全体を通して感染症対策の徹底に努めていることの表れ

＜評価がやや低かった項目＞

- 13「学校は年間指導計画の作成、見直しを通して、各教科等の指導における道徳の指導内容の明確化を図り全教育活動を通じて道徳性を育成することができているか。」
 - そう思わない2%、あまりそう思わない21%

＜評価が低かった項目＞

- 27「学校は、業務改善を図ることができているか。(定時退校日の意識化など)」
 - そう思わない5%、あまりそう思わない28%

＜改善案＞

- 13「道徳教育の充実」について
 - テーマ研修係の呼び掛けによる教科等部会の充実を図り、各教科等の年間指導計画の検討・作成を行うことで、道徳の指導内容の明確化に努め、意識高揚を図る。
- 27「業務改善」について
 - 夏季休業中に各学年で話し合った業務改善の課題や改善策を基に、改善可能な点については、順次、改善を図る。

【生徒結果】

＜評価が高かった項目＞

- 1「学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。」
- 6「学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。」

＜評価が低かった項目＞

- 9「学校で、困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。(保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C、D)」

＜改善案＞

- 9「相談で利用しやすい場所」については、「そう思わない」、「分からない、判断できない」と回答した生徒が10人であった。昨年度同様、生徒総会や全校朝会等で生徒へ周知する。今後、利用可能な教室についてのポスターを作成し掲示していく。

【保護者結果】

今年度はコロナ禍で実施できていなかったPTA総会と5月に、また同日に学級PTAと保護者勉強会も実施できた。また7月は学年PTAや授業参観も実施できた。

＜評価が高かった項目＞

- 4「学校は、あいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的生活習慣を確立し、規範意識の高揚を図ることができるような指導を行っていますか。」
- 8「学校は、学年に応じた性に関する指導を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切にす態度の育成に取り組んでいますか。」

＜評価がやや低かった項目＞

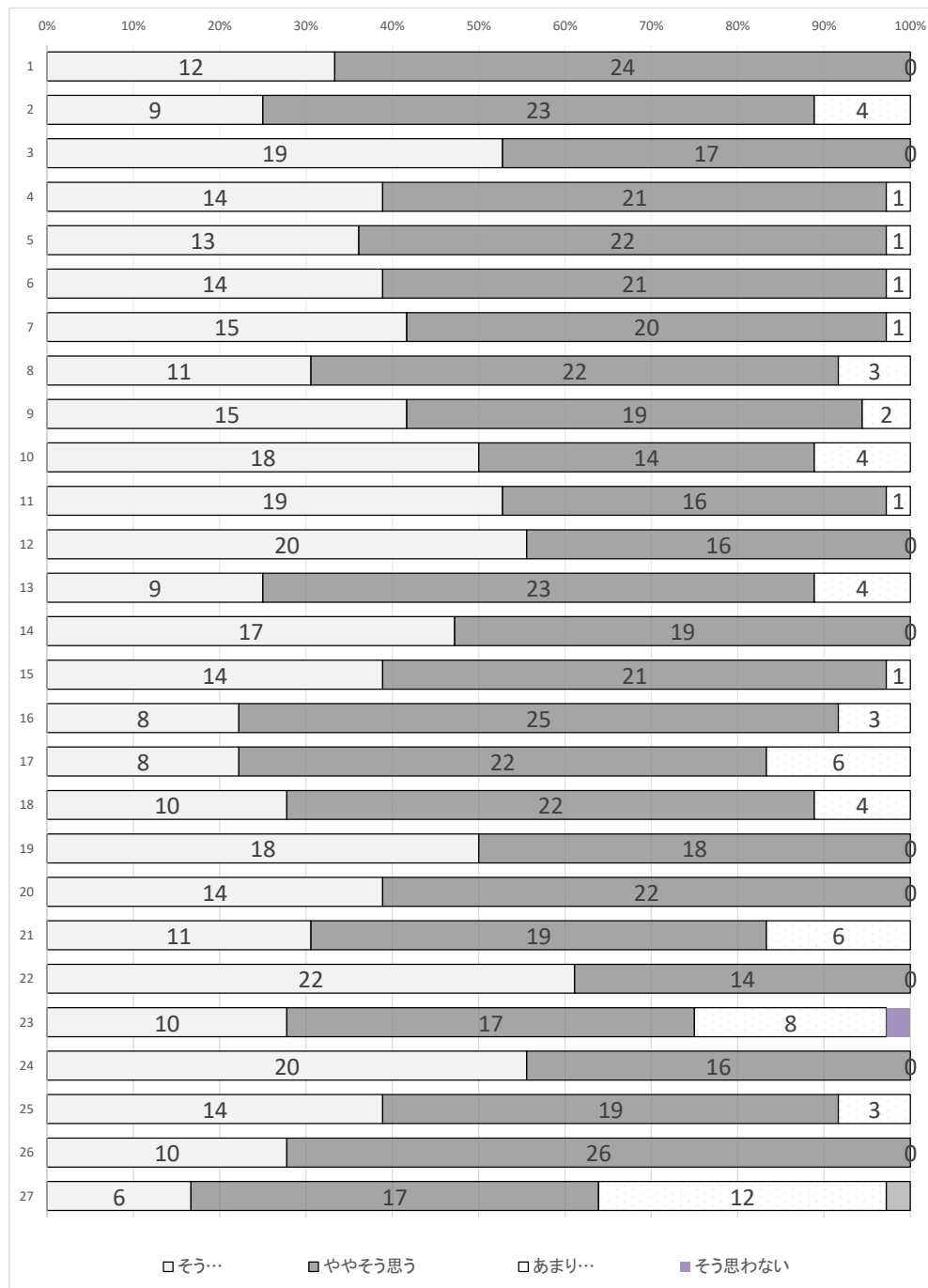
- 7「学校は、生徒が希望する職種に関する専門的な内容を指導し、情報提供したり資格取得に取り組ませたりしていますか。」
- 13「PTA 専門部の活動や絆を結ぶ会など参加する中で、子どもの卒業後の生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか」

＜改善案＞

学校から保護者への進路の情報提供を積極的に行い、生徒には校内実習や産業現場等における実習を通して、またチャレンジノートを活用して個々に適した学習指導を行っていく。

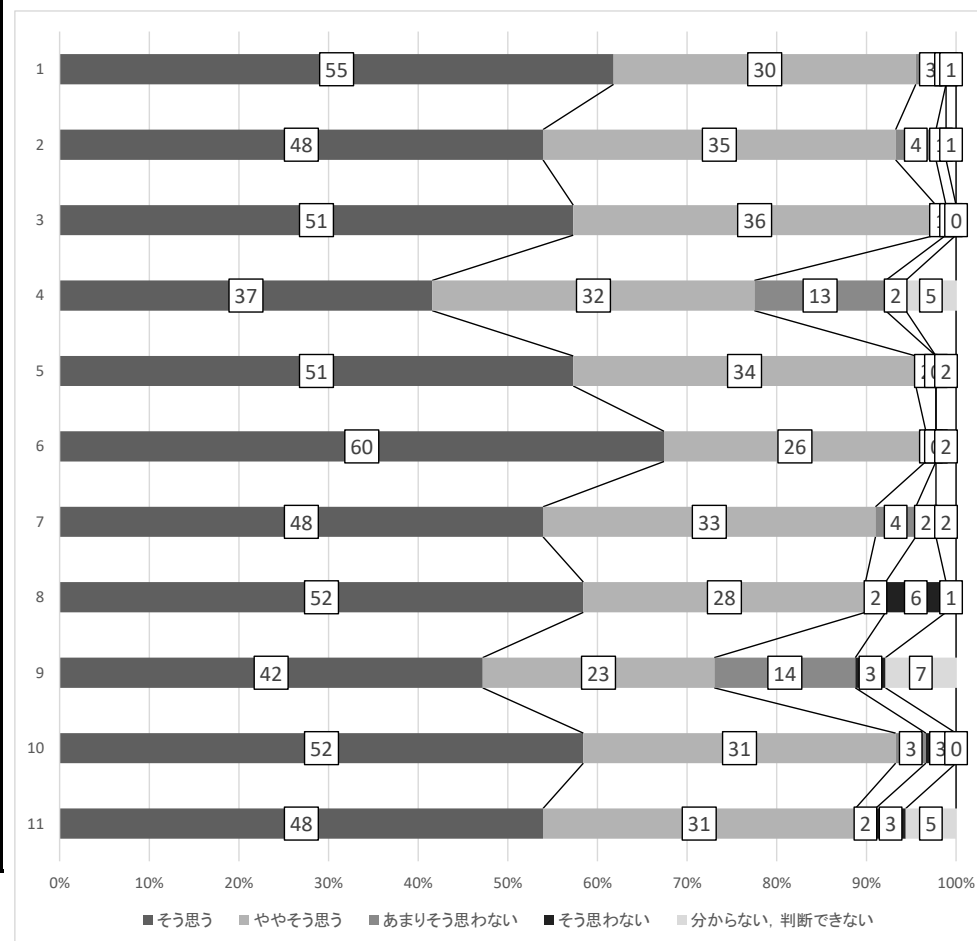
令和5年度学校評価 最終アンケート(職員) ※回答数36

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	合計
1	学校は、生徒の実態と社会のニーズを考慮し、観点別目標の設定や評価を行い、育成すべき資質・能力の向上を図っているか。	12	24	0	0	36
2	学校は、授業ミーティング等を活用して、毎時間の授業における個々の目標を明確にするとともに、内容や手立てなどを複数の授業担当者間で検討したり、共有したりして、授業改善に努めているか。	9	23	4	0	36
3	学校は、デュアルシステムや事業所見学等を通して、様々な職業等を知り、自分の職業適性や将来設計について考える機会をつくり、自分の適性に合った進路選択、決定する力を育てているか。	19	17	0	0	36
4	学校は、学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立するとともに、規範意識の高揚を図っているか。	14	21	1	0	36
5	学校は、生徒一人一人の不安や悩みにも目を向け、生徒の内面に対する共感的理解をもって教師と生徒との信頼関係を築くことができているか。	13	22	1	0	36
6	学校は、自他の個性を尊重し、お互いの身になって考え、相手のよさを見付けようとする生徒同士の関係づくりを進めているか。	14	21	1	0	36
7	学校は、職員間、家庭、関係機関等との連携を強化し、多様性のあるチームによる組織的・総合的な生徒指導を推進しているか。	15	20	1	0	36
8	学校は、生徒の考えや主体的活動が促される体験活動や交流及び共同学習を推進し、更なる向上心や積極的な態度を育てることができているか。	11	22	3	0	36
9	学校は、勤労観・職業観を育成する視点や卒業後の就労につながる指導内容や指導方法を、1年次から3年次に段階的に設定する教育課程の編成に取り組んでいるか。	15	19	2	0	36
10	学校は、チャレンジシートを活用し、現場実習前後の目標設定や反省的に行い、生徒自らが就労に関する課題解決を図ろうとする意欲や態度を育成することができているか。	18	14	4	0	36
11	学校は、保護者への進路に関する情報提供を計画的に行っているか。	19	16	1	0	36
12	学校は、基本的な感染症対策を徹底し、安心安全な学習環境の確保に努めているか。	20	16	0	0	36
13	学校は、年間指導計画の作成、見直しを通して、各教科等の指導における道徳の指導内容の明確化を図り、全教育活動を通じて道徳性を育成することができているか。	9	23	4	0	36
14	学校は、「関係機関と連携し学年に応じた組織的・計画的な「空と性健康教育」を推進し、生命と自他を尊重する調和のとれた人間性を養うことができているか。	17	19	0	0	36
15	学校は、交通安全や防災に関する指導などを行い、情報を基に正しく判断し、安全のための行動に結び付けることができるよう取り組んでいるか。	14	21	1	0	36
16	学校は、生徒が運動と自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方を関連付けることができる指導の充実を図っているか。	8	25	3	0	36
17	学校は、生徒の実態を多面的・総合的に把握し、選定した項目を関連付けて指導内容や指導方法を設定できているか。	8	22	6	0	36
18	学校は、生徒に共通する課題について、学級ごとに集団で指導を行ったり、必要な生徒に個別指導の時間を設定したりして、個々の課題解決を図る自立活動の指導に取り組んでいるか。	10	22	4	0	36
19	学校は、地域社会の期待に応える作業学習の在り方を探るとともに、企業への知的障害者雇用の更なる理解・啓発を図ることができているか。	18	18	0	0	36
20	学校は、高等学校の特別支援教育推進のため巡回相談の充実や研修会の実施に努めているか。	14	22	0	0	36
21	学校は、学校HP、ブログを積極的に更新し、地域への最新の情報提供に努めているか。	11	19	6	0	36
22	学校は、生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。(今年度予定:生徒指導部、進路指導部、自立活動部、支援部、人権教育、テーマ研修)	22	14	0	0	36
23	学校は、ICT機器の活用促進を図っているか。	10	17	8	1	36
24	学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。	20	16	0	0	36
25	職員自身があいさつや服装等に配慮し、相互に協力する職場になっているか。	14	19	3	0	36
26	学校は、校務分掌組織において、連絡調整を図りながら円滑に機能するよう努めているか。	10	26	0	0	36
27	学校は、業務改善を図ることができているか。(定時退校日の意識化など)	6	17	12	1	36



令和5年度 生徒最終アンケート集計（全学年）

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。	55	30	3	0	1
2	学校の授業は、生徒にとって分かりやすいように、様々な工夫がなされていますか。	48	35	4	1	1
3	学校では、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。	51	36	1	1	0
4	学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。	37	32	13	2	5
5	学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。	51	34	2	0	2
6	学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。	60	26	1	0	2
7	学校では、命を大切に、他人を思いやる活動が行われていますか。	48	33	4	2	2
8	学校で、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。	52	28	2	6	1
9	学校で、困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。（保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C、D）	42	23	14	3	7
10	学校の授業や作業学習では、自分のできることや課題が分かりますか。	52	31	3	3	0
11	学校では、あなたの課題を克服するための取り組みが行われていますか。	48	31	2	3	5

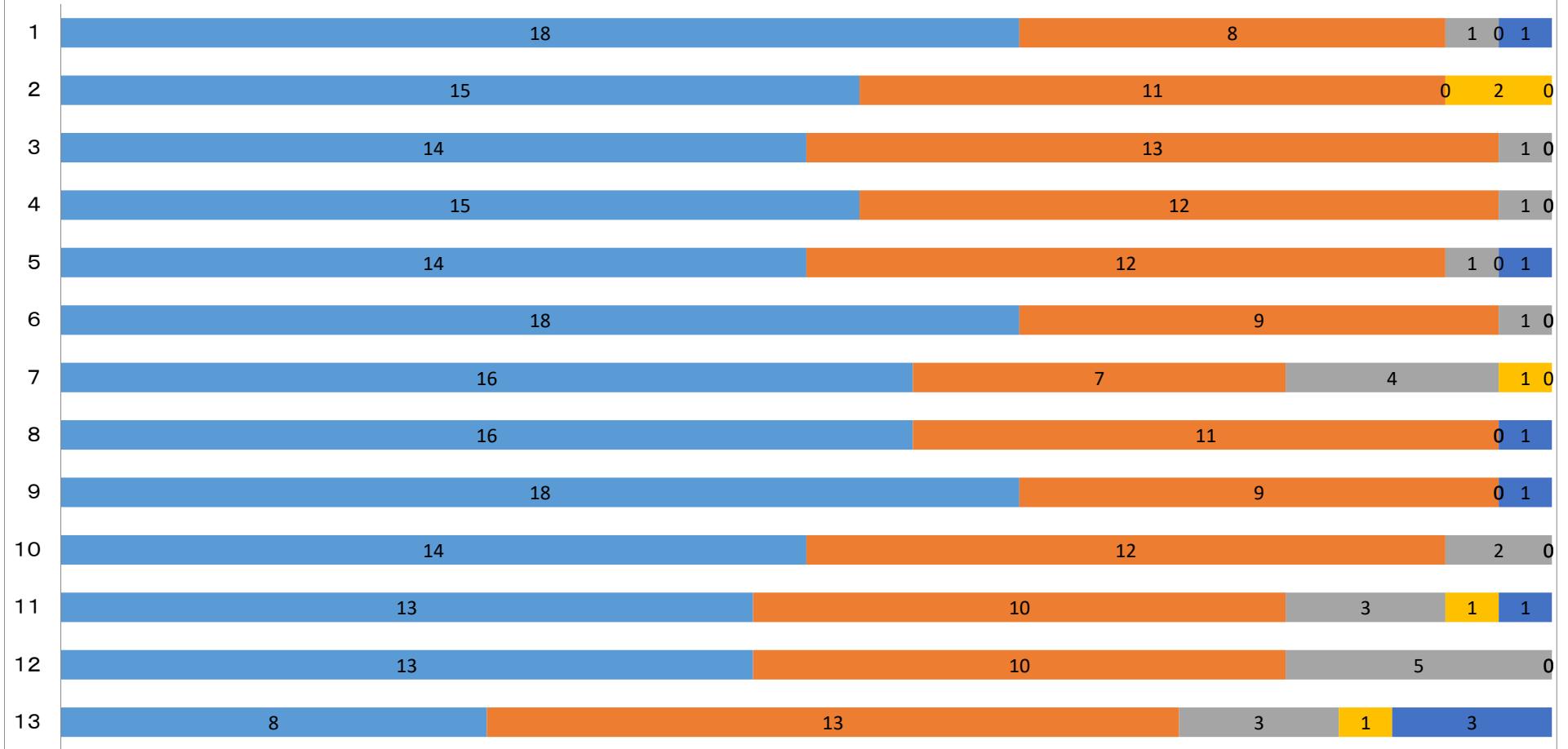


令和5年度 保護者最終アンケート集計（全学年）※回答数：28

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校は、生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事等を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。	18	8	1	1	0
2	学校は生徒の実態や教育的ニーズを把握して、個に応じた指導を行っていますか。	15	11	0	2	0
3	学校は、観点別評価を行い、課題や目標がもてる評価を行っていますか。	14	13	1	0	0
4	学校は、あいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立し、規範意識の高揚を図ることができるような指導を行っていますか。	15	12	1	0	0
5	学校は、鹿児島東高校及び他の学校との交流及び共同学習をととして、生徒の向上心や積極的な態度を育てることに取り組んでいますか。	14	12	1	0	1
6	学校は、進路についての情報を生徒や保護者に提供し、生徒の進路実現に向けた進路指導を行っていますか。	18	9	1	0	0
7	学校は、生徒が希望する職種に関する専門的な内容を指導し、情報提供したり資格取得等に取り組ませたりしていますか。	16	7	4	1	0
8	学校は、生徒が健康で安全な学校生活を送るための保健・安全指導や環境整備を行っていますか。	16	11	0	0	1
9	学校は、学年に応じた性に関する指導を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切に育てる態度の育成に取り組んでいますか。	18	9	0	0	1
10	学校は、学校便りや学年便り、学校ホームページを通じて、教育活動に関する様々な情報提供を積極的に行っていますか。	14	12	2	0	0
11	あなたは、積極的にPTA活動に参加していますか。	13	10	5	0	0
12	あなたは、配布物や学校安心メール等を活用し、学校や進路の情報を積極的に収集していますか。	13	10	5	0	1
13	PTA専門部の活動や絆を結ぶ会など参加する中で、子どもの卒業後の生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。	8	13	3	1	3

保護者 最終アンケート(全学年)

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない, 判断できない



令和5年度学校評価最終アンケート結果及び改善案

【職員結果】

<評価が高かった項目>

- 12「学校は基本的な感染症対策を徹底し、安心安全な学習環境の確保に努めているか。」
- 24「学校は不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。」

そう思う…44%、ややそう思う…56%、あまりそう思わない・そう思わない…0%

- 22「学校は生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。」

そう思う…61%、ややそう思う…39%、あまりそう思わない・そう思わない…0%

→ 12については、学校全体を通して、基本的な生活習慣の確立を目指す指導を行ったり、感染症対策の徹底に努めていたりしていることの表れと考える。
また、22及び24については、管理職や研修係を中心とした計画的な研修の取組の効果が現れていることの表れと考える。

<やや評価が低かった項目>

- 23「学校はICT機器の活用促進を図っているか。」

そう思う…28%、ややそう思う…47%、あまりそう思わない…22%、そう思わない…3%

→ ICT機器の積極的な活用に向け、各自研修に取り組んでいるものの、十分な活用には至っていないと思われる。年度初めの早い段階でICTに関する研修を設けたり、ICT支援員や教育方法担当者から積極的に助言を得る機会を増やす呼び掛けなどを行ったりして、改善を図りたい。

- 27「学校は業務改善を図ることができているか。(定時退校日の意識化など)」

そう思う…17%、ややそう思う…47%、あまりそう思わない…33%、そう思わない…3%

→ 中間結果と比べ、「そう思う」が8ポイント、「ややそう思う」が11ポイント増え、「そう思わない」は2ポイント減少しているが、「あまりそう思わない」が5ポイント増えていることから、まだまだ日頃の業務への負担が大きいと感じる職員が多い表れと考える。年間行事や授業時数の見直し、会議設定の在り方を検討するなど、学校として、今後も働き方改革を推進し、一人一人の業務負担解消につなげたい。

【生徒結果】

<評価が高かった項目>

- 1「学校では将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。」
- 6「学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。」

<評価が低かった項目>

- 4「学校は鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。」
- 8「学校で困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。」
- 9「学校で困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。(保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C,D)」

<改善案>

- 4について

→ 「高校及び地域との交流」は、東高校との合同体育祭、合同文化祭を行うことができた。今後、鹿児島東高校との交流及び共同学習が更に充実するように、年間を通して連携を密にしていく。

- 8及び9について

→ 「相談できる人がいない」あるいは「あまりいない」と答えた生徒は、前期とほぼ変わっていない。相談スペースについて、「分からない」あるいは「ない」と答えた生徒もほぼ変わっていない。今後も継続して相談スペースなどを伝えていく必要がある。現在の相談スペースについても可能であれば検討する必要がある。

【保護者結果】

今年度は、これまでコロナ禍で実施できていなかったPTA総会、学級PTA、保護者勉強会を5月に実施することができた。学年PTAや授業参観も7月に実施できたが、12月は大雪予報のため、実施できなかった。2月にPTA理事会を実施予定である。

また、学校から保護者への進路の情報提供については、進路指導部を中心に取り組んだ結果、向上した。

＜評価が高かった項目＞

- 1 「学校は生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事等を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。」
- 4 「学校はあいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立し、規範意識の高揚を図ることができるような指導を行っていますか。」
- 7 「学校は生徒が希望する職種に関する専門的な内容を指導し、情報提供したり、資格取得に取り組ませたりしていますか。」
- 9 「学校は学年に応じた性に関する指導を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切に育てる態度の育成に取り組んでいますか。」

＜評価がやや低かった項目＞

- 13 「PTA専門部の活動や絆をむすぶ会など参加する中で、子どもの卒業後の生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。」

＜改善案＞

- 13について
→ PTAへの積極的な活動への参加を保護者へ呼び掛ける。